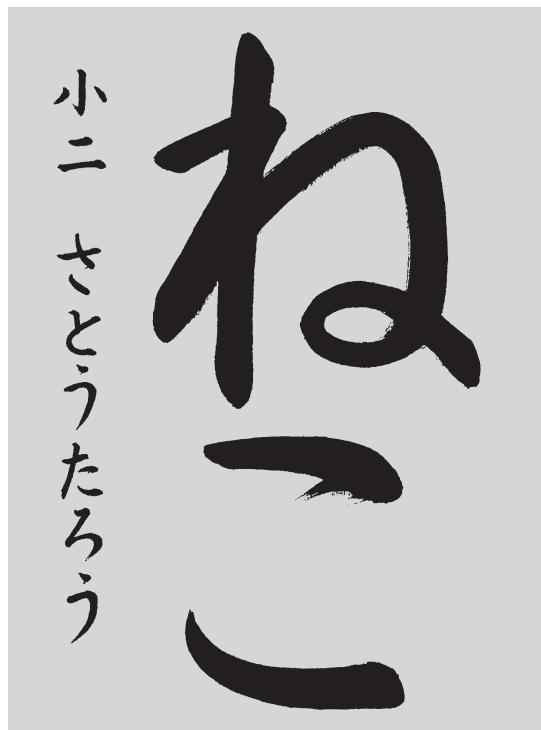


〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

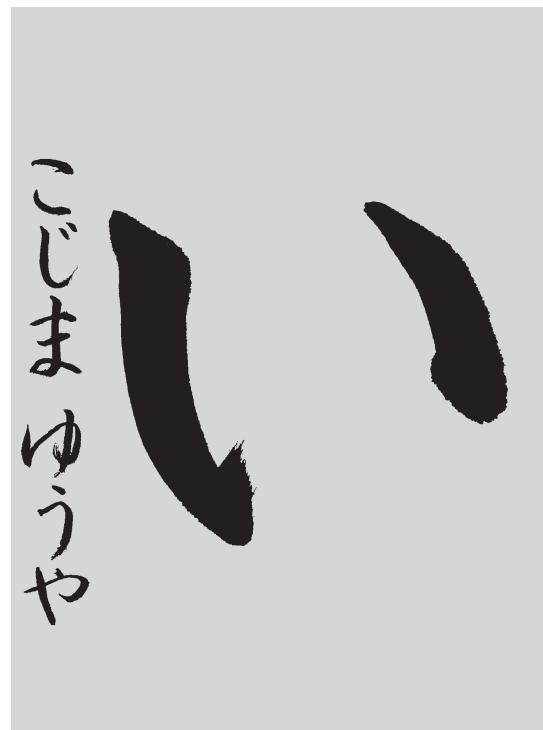
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

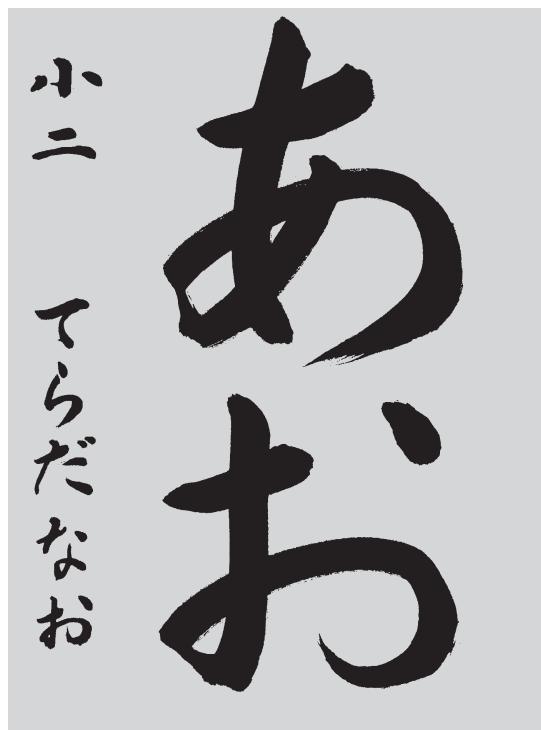


小浜 大明 先生

幼・小学1年参考手本



恒次 鶴城 先生



辻元 大雲 先生



大野祥雲 先生

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本



北村白琉先生

小学3年参考手本



川村美泉先生



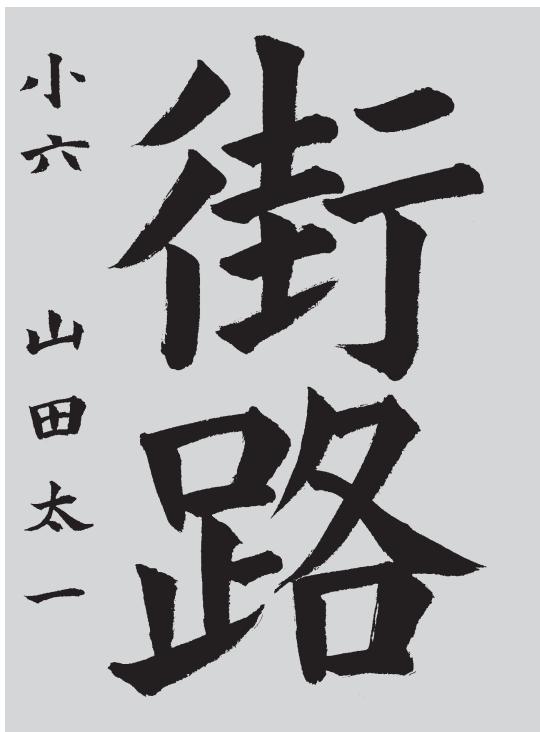
尾形澄神先生



工藤永翠先生

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学6年参考手本

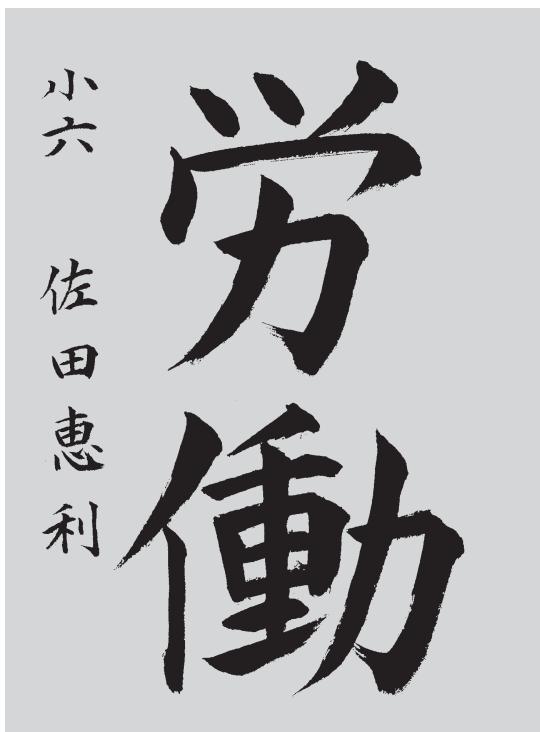


前田龍雲先生

小学5年参考手本



小竹石雲先生



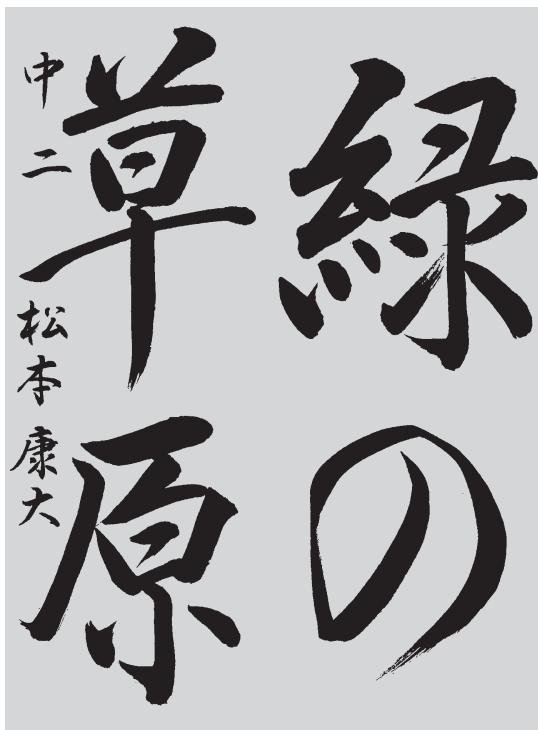
小伏小扇先生



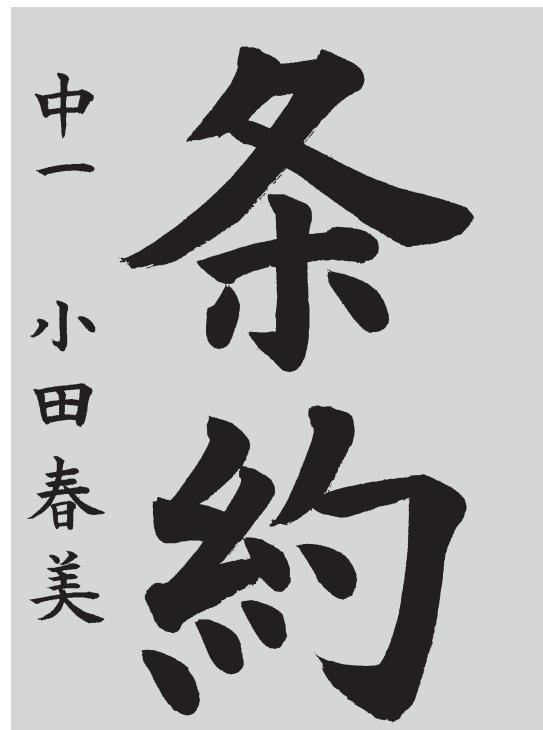
小池蹊舟先生

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

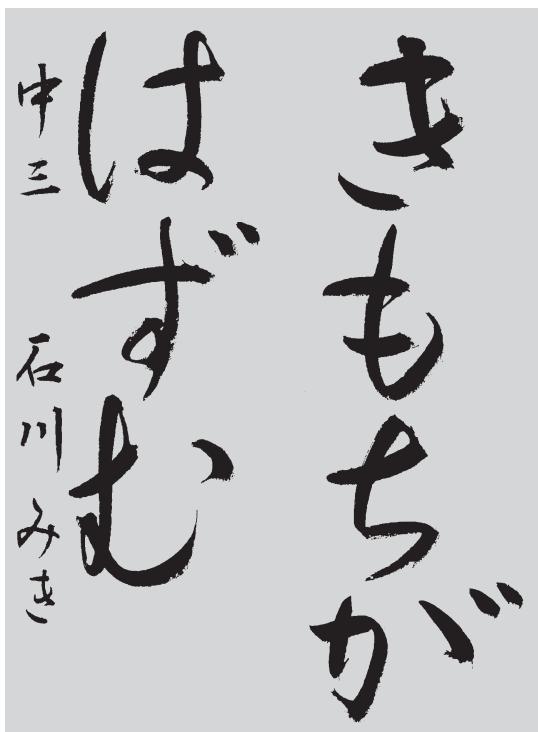
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



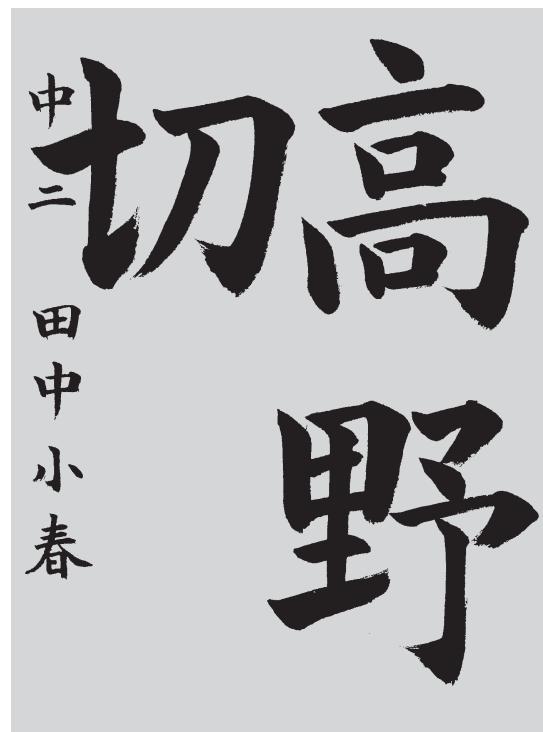
島田白露先生



大平邑峰先生



下谷洋子先生



名越蒼竹先生

硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

〔5月8日締切課題〕

幼・小学1年



- 〔5月8日締切課題〕用紙は本院指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。
※5月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、6月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)
- ◎各学年に「学習のめあて」をつけました。
「なにをれんしゅうするか」をはつきりして一生けんめい書きましょう。
 - ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
 - ◎学年は漢数字(1, 2, 3, ..., 8)、級は算用数字(10, 9, 8, ...)、段は漢数字(1, 2, 3, 四)と記入。
 - ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
 - ◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。
 - ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。
 - ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学3年

小学2年

支部名			
段・級			
学年			
三			
名前	夏目高秋	教科書のポイント	

支部名			
段・級			
学年			
二			
名前	中林夕水	黄色のじゅうりんゆうせき	野原ののぞはらのじゅうりんゆうせき

書

ながく

科

ひつじゅん

科

ひつじゅん

教

はらう

『教科書』

「教」のはらいに気をつけて字形をととのえ

ましょう。

はらいの方向にちゅういして
左右のつりあいをとる。

よこ分間をひらきすぎない
（ひつじゅん）
→ → → 書

色

ながく
とめて上へかるくはねる

黄

ひつじゅん
一 + ナ 蒔 莴 苗 黄

野

はいるかくど
力をぬいてよこへまるがる

『たんぽぽ』
「色」の字形をたやすく書きましょう。

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学五年

小学四年

支部名	
段・級	
学年	
五	
名前	
松田 美好	紙にはり、わきに意見を切り取つて台 や感想を書きました。

支部名		か	仲	
段・級		つ	直	けん
学年		た	り	か
四		思	を	を
名前		い	し	し
長山海希		出	て	た
		が	、	相
		あ	う	手
		る	れ	と
		。	し	

感



筆順

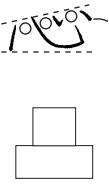
長さと角度に注意
長くはねる

耳又

筆順

『記事』

田



点の位置に注意

直

「おれ」の方向と長さ

仲

よこが出る

『仲直り』

〔5月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中二	
名前	増田淳二

ヨーロッパへ行く直行便がな
かつた時代は、アンカレッジ経
由の北回りが最短ルートであった。

支部名	手紙にそえました。
段・級	
学年	
六	
名前	土井進太郎

経 時

〔簡単な行書〕

由 代

中心
アンカレッジ
経

『空路』
漢字、ひらがな、カタカナをついあいよく
書きましょう。

顔

似

得

へん
つくり
1:1

以
1 2 3 4
つくり
とめ

得
1 2 3 4
へん
はらいの方向に注意

『似顔絵』
「へん」「つくり」の組み立て方に気をつけて
書きましょう。

点の位置に注意
はらいの方向に注意
接し方に注意

◇ 登 錄 用 紙 ◇

団体番号		支部名		先生名	
------	--	-----	--	-----	--

氏名を楷書で記入してください。

氏 名	ふ り が な	学 年		備 考
		小	中	
事務局使用欄				

『書道芸術学生版』誌代改定のお知らせ

平素より当誌をご愛読頂き、誠にありがとうございます。

さてご存じのように平成26年4月1日より消費税の増税が決定しました。平成9年4月、税率が3%から5%になった時は誌代は据え置きとし、出来る限りの合理化を試みてまいりました。しかし今回の消費税増税と長期に亘るコストの上昇により誌代を値上げせざるを得ない事になりました。**5月号**（4月1日発行分）から左のように改訂させて頂きます。恐れ入りますがご了承下さいますようお願い申し上げます。編集部では皆様に役立つよう一層の誌面充実に向け努力して参ります。なお送料についても変更があります。

書道芸術学生版・定価 一部（5月号より）

四百三十円（消費税込み）

*** 送料は据え置きと致します。**

*既に**5月号**以降の誌代を払い込み頂いている場合に発生する不足金は次回のご請求に加算させて頂きます。

< お 知 ら せ >

新中学1年生の新段・級は、下記の表のとおり決定いたしました。

6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新段・級	6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新段・級	6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新段・級
3 級	4 級	初 段 上	優 級 上	特 待 生	二 段
4 級	5 級	初 段	優 級 上	準特待生	初 段 上
5 級	6 級	準 初 段	優 級	五 段 上	初 段
6 級	7 級	秀 級 上	優 級	五 段	初 段
7 級	8 級	秀 級	特 級	四 段 上	準 初 段
8 級	9 級	優 級 上	特 級	四 段	準 初 段
9 級	10 級	優 級	1 級	三 段 上	秀 級 上
10 級	10 級	特 級	1 級	三 段	秀 級 上
		1 級	2 級	二 段 上	秀 級
		2 級	3 級	二 段	秀 級

H26.2.16 第65回記念全国学生書道展表彰式（於東京国立博物館）



学生展表彰式写真の申し込み方法について

1枚 1300円（送料含）

- ・郵便ハガキで、お届け先名、住所を明記の上、下記宛お送り下さい。

〒350-1112

川越市上野田町27-15 (株)リンクス 記念写真係

お急ぎの場合は、FAXで049-242-0310

- ・お届けの際、郵便振替用紙を同封致しますので、郵便局よりご送金下さい。

筆順を学ぼう

(19)

3年	上	ジョウ ショウ うえ うわ かみ あ・げる あ・がる のぼ・る のぼ・せる のぼ・す	丨 ト 上
4年	馬	バ うま ま	丨 フ ハ 馬 馬
	字	ジ あざ	、 ロ 宇 字
5年	銀	ギン	𠂔 午 金 鉢 銀 銀
	笛	テキ ふえ	ノ ノ ハ 竹 笛 笛
	街	ガイ カイ まち	彳 行 行 行 往 街 街
6年	路	ロ じ	口 ロ ロ 足 足 路 路
	勞	ロウ	丶 丶 丶 労
	働	ドウ はたら・く	亻 仁 信 倆 僵 動
	条	ジョウ	ノ ク 夂 条
中学	約	ヤク	糸 糸 糸 約 約
	綠	リョク ロク みどり	糸 紅 紅 緑 緑

行書を学ぼう (201)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



ひらがなの字源 (201)

* 源字については、異字体から変遷したものに*印をして()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

源字	字形
む	武
ず	ぢ
は	波
が	加
ち	知
も	毛
き	幾

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

書道芸術学生版

春季昇級試験規定

• • 硬筆

一、しめきり日 5月8日(木)

一、発表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 いろ (かいしょ)

二年生 はる (かいしょ)

三年生 中立 (かいしょ)

四年生 名言 (かいしょ)

五年生 足音 (かいしょ)

六年生 出発 (かいしょ)

中学校一年生 成長 (楷書か行書)

二年生 筆法 (楷書か行書)

三年生 進路 (楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆
硬筆
共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書体

○小学生は楷書 (かいしょ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生

本人が毛筆で書く。(幼・小の方
は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

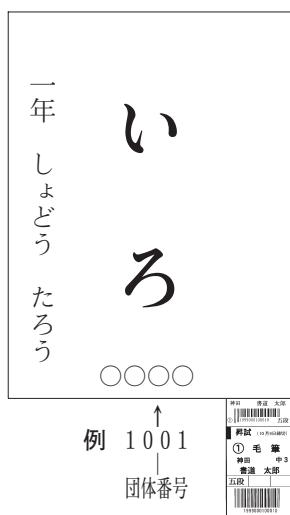
応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

(毛筆・硬筆共)



○応募書類は4月25日以後に、受験番号を記入した応募書類と「昇級試験用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。



○くわしいきまりは、追ってお知らせいたします。

※5月号の購読部数を超える受験はできません。

硬筆の部

小学 2 年

小学 1 年

支部名	えん	えん
だん・きゅう	そ	が
がくねん	く	お
一		で
なまえ		
わだひろや		

- 1 -

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。

一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
「空欄」〔。〕〔、〕も正しく書く。

小学四年

支部名			
段・級	て い ま す	。	こと わ ざ や 格 言 に は
学年	昔 の 人 の ち え が つ ま つ		
名前			
四 矢野愛友			

小学 3 年

支 部 名		
段・級	朝 食 を と り ま し た	今 日 は ' 、 ゆ つ く り
学 年		
三		
名 前		
小 竹 森 歩		

- ※5月号の購読部数を超える受験はできません。

一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生本人が書く。
一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
例「わだ ひろや」

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。

一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしつかり貼付する。

中 学 年

小 学 6 年

小 学 5 年

支部名	
段・級	
学年	
中一 名前	
坂口元氣	

波から来る光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらゆらのびたり縮んだりしている。

支部名	
段・級	
学年	
六 名前	
後藤菜摘	

が並んでいました。

支部名	
段・級	
学年	
五 名前	
古川遙	

じ、星たちが重なり、
光つている銀河。

春季昇級試験

硬筆の部

を受験される方へ

春季昇級試験で
硬筆の部を受験さ
れる方は、

本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙

をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

用紙は、一冊30枚
つづり。送料を含
んだ金額は下記の
通りです。

○送料は4月1日から変更します。

硬筆用紙申し込みについてお願ひ

- 代金は、硬筆用紙専用の「払込取扱票」で、用紙代(送料含む)前納でお申し込みください。
- 発送については、都合により数日かかることがありますので、余裕をもってお申し込みください。
(電話の注文はお受けいたしません。)

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

料金表(送料含む)

硬筆用紙9冊以下(1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

漢字に親しもう

(50)

5月号中学生の毛筆課題『高野切』にスポットを当てて、理解を求めましょう。

高野切（こうやぎれ）

「古今和歌集」の現存最古の写本で、この断簡が豊臣秀吉から高野山の木食庵に与えられたことにより、高野切と呼ばれます。十一世紀半ばころの書写と考えられていますが、三つの書風があり、それぞれ第一種・第二種・第三種と名付けられています。その書は完成されたかなの姿を示すもので、それぞれに異なった書風を見せています。

 <p>《第一種》 優雅典麗で美しい連綿と墨継ぎの妙があり最も品格が高い</p>	 <p>《第二種》 力強い線と独特的の字形が特徴できわめて個性的</p>	 <p>《第三種》 すつきりとした線と平明な字形に特徴がある</p>
<p>あまのはり</p> <p>能者（ひらひら）</p>	<p>手のひのちふ（脱か）</p> <p>能者（ひらひら）</p>	<p>むめのはな</p> <p>能者（ひらひら）</p>

※断簡（きれぎれになつて残っている文書・書簡、文書の切れはし）
 ※連縋（書道で草書・行書やかなの各字が切れずに連続して書かれている書体）



○いよいよ新学期になりました。新しい学校、

新しいクラスでそれぞれの子供達が自分の目標に向かって着実に頑張ってほしいと思います。

○新中学1年生の新段級を掲載致しました。

現在の段級をもとにし、移行基準に従って新しい段級で始めて頂きます。毛筆・硬筆とも同じ扱いです。ご注意下さい。

○3月11日、東日本大震災から丸3年が経過し

ました。まだまだ復興復旧は思うように進んでいないようです。今一度、自分達に何が出来るのか考えて、行動する必要があると思います。○私が書道芸術学生版の編集を担当して今号で50号になりました。時の流れは速いので、流れられないように、流れに乗ってやって行けたらと意識しています。

○先月号に全国学生展の表彰式写真掲載、出来ませんでしたので今回見て下さい。（鄭街）